

ACTi製ネットワークビデオエンコーダー（品番：V2221/V2224*）のご利用にあたり、ご注意いただきたい事項を以下に記載します。

*V2224は 2023年12月発売予定です

- ①接続したカメラの同軸多重による制御には対応していません。
Panasonic製システムカメラの同軸制御（PTZやアラームなどの通信）はできません。
WJ-GXE500からのリプレイスをご検討の場合は、充分ご注意ください。
- ②RS485（ツイストペアライン）によるカメラの制御は従来のPanasonic製システムカメラに対応していません。
WJ-GXE100からのリプレイスをご検討の場合は、充分ご注意ください。Pelco-Dプロトコルには対応しています。
- ③DIO端子が電源投入時に一時的にオープンコレクタがオンになります。
例えば、エンコーダー側にライトや電気錠を装着してネットワーク経由で制御するような場合、エンコーダーの電源投入時に数秒間ライトが点灯する、電気錠でゲートが解錠するなどの動作が一時的に起こりますので、接続機器の運用性質を十分配慮の上ご利用ください。
- ④エンコーダー機器からの出力端子（V2221）は、電源を切ると出力は停止します。また、入力のループスルー利用は想定していません。
- ⑤音声圧縮はG.711のみのためレコーダーでの録音は可能ですが、みえますねっとビューワーやi-PRO Mobile APPでのご利用はできません。
レコーダーでのコピーをmp4で行った場合の音声コピーもできません。
- ⑥カメラのPTZ操作などの仕様については、ACTi社のサポートする機器に限るため取り扱いの無いi-PRO社からのサポートはございません。
ご利用の際にはカメラの入手ルートよりお問い合わせください。
なお、レコーダーからのカメラ品番 ONVIF、ONVIF-1 によるエンコーダーを経由したRS485制御は対応しております。
V2224はPTZ操作するカメラを「チャンネル-1」につないでください。「チャンネル-2～-4」に接続した場合は、PTZ操作ができません。
- ⑦みえますねっとなどのDDNSに対応していません。他のカメラ等のアクセスを利用した httpポートによるアクセスを検討ください。
- ⑧ブラウザの画像表示については、EdgeのIE-mode以外は対応していません。